

グループ討議 課題

テーマ:

紀要論文以外のコンテンツを
公開するために

グループ名 [1D]

2018年度機関リポジトリ新任担当者研修



JPCOAR オープンアクセスリポジトリ推進協会

●テーマ設定の背景

メンバーの各大学では紀要論文は公開できているが、それ以外のコンテンツを公開できていないという共通の課題があったため。

●解決の方向性

情報収集方法の多様化

大学内でのリポジトリの地位向上

リポジトリのブランド化

●具体策

(ステップ1)

- ・各種説明会でリポジトリの説明を行う
→リポジトリの認知度向上
論文情報提供フローの構築

(ステップ2)

- ・学内でトップダウンの宣言を行う
→教員間の意識格差をなくすため
大学をあげた取組であることを明確化

(ステップ3)

- ・定期的にリポジトリ上への提供文献のダウンロード回数を教員へフィードバックする
→定期的なリポジトリ情報の提供で常に注意を向けてもらう

(ステップ4)

- ・研究者データベース、研究業績などとの相互リンクを行う
→リポジトリは研究成果を公開する場の一つだという認識を共有する

(ステップ5)

・リポジトリ担当者の知識補完

→業務に携わりながら、必要な知識を常にアップデートしていくようにする

●効果

①リポジトリの情報源である教員との関係強化

②情報収集→リポジトリ上での公開フローの確立と学内での認知度向上を並行して進め、好サイクルを回す。

③教員同士の情報共有もでき、学内プロジェクトなど研究の促進が期待できる。